

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム じゅらくだい

目標達成計画書

作成日: 平成 22年 12月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護、成年後見制度に関する制度の理解と活用	契約時や機会を作り、利用者様やご家族に説明を行い、理解して活用できるようにする。 全職員が成年後見制度や権利擁護事業についての理解を深める。	ホーム内外での勉強会に参加する。 パンフレットや資料を揃え、必要なときに誰でもがご家族や利用者さまに説明ができ、活用に向けた橋渡しができるようにする。	12ヶ月
2	37	災害対策	昼夜を問わず、利用者様が避難できる方法を全職員が身につける。 また地域住民の協力をお願いし、安心して暮らせる体制を築いていく。	地域の方々にも協力をお願いし、避難訓練に参加して頂けるよう働きかけていく。 定期的に避難訓練を実施していく。 備蓄の準備をしておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。